

■7月18日

エバー航空、岡山—台北線、運航期間を延長

岡山県は17日、エバー航空の岡山—台北線の運航期間が約1カ月延長されると発表した。今年4月から週2往復で定期就航した同路線は10月26日までの運航予定だった。秋の観光需要などが引き続き見込めるとして11月30日まで延長する。

県では4月下旬に伊原木隆太知事が台湾を訪れ、エバー航空の幹部に運航延長を要請。岡山空港には運航日に台湾の出身者が常駐して観光情報などを発信する案内ブースを設けるなどの利用促進策を展開してきた。運航開始から6月までの平均搭乗率は73.4%、利用者は約5800人に達したという。

(日経)7/18

<http://www.nikkei.com/article/DGXNZO57449930X10C13A7LC0000/> (->

<http://www.nikkei.com/article/DGXNZO57449930X10C13A7LC0000/>)

航空3社、ミャンマーへの直行便就航を計画

ミャンマー現地メディアElevenによれば、タイのノック・エアとビジネス・エア、シンガポールのタイガー・エアがそれぞれ9月にミャンマーへの直行便就航を計画していると、ヤンゴン国際空港の広報担当者が発表した。

ミャンマーでは2012年には国際線は15社のみであったが、そこへ日本・カタール・台湾・韓国・ドイツ・シンガポールから7社が加わり直行便を就航し、現在、国際線22社と国内線7社が運航している。

航空局は、今回の3社に対しては昼の便で折衝を行い、すでに運航中の国際線キャリアにはフライトスケジュールの拡大に伴い夜間便を許可する見込みだ。

(レスポンス)7/17

<http://response.jp/article/2013/07/17/202289.html> (-> <http://response.jp/article/2013/07/17/202289.html>)

イベリア航空、自宅で手荷物タグ準備システム、「MyBagTag」導入

(AFPによると)

イベリア航空は、搭乗客があらかじめ自宅で手荷物用の紙のタグをダウンロードして印刷できるシステム「MyBagTag」を導入した。搭乗手続きの時間を短縮し、全体の定時性を向上させるのが狙いだ。

印刷した手荷物タグは4つ折りにして、スペイン国内のどの空港でも受け取ることのできるプラスチック製の封筒に入れるようになっている。あとは手荷物を手荷物カウンターに持って行くだけ。

イベリア航空はこのサービスは「世界初」だとしている。まず国内線に導入し、年内に欧州線や他の国際路線にも順次拡大していく予定だ。

(AFP)7/17

http://www.afpbb.com/article/life-culture/life/2956289/11046674?ctm_campaign=txt_topics (-> http://www.afpbb.com/article/life-culture/life/2956289/11046674?ctm_campaign=txt_topics)

